

ポリティカリー・コレクト・ピープル 政治的に正しい人々

イントロダクション

正しい政治とは何ぞや？ 大衆の代表者として社会を動かし、ひいては世界平和を、なんてどうせ嘘っぱち。利権と賄賂で私腹を肥やすことこそ、政治的に正しい政治家の生きる道。そのためには、ぜひともこの選挙に勝たなければいけないのです。

プレイヤー数

4～6人

ゲームの目的

3回のラウンド後、所持金の最も高いプレイヤーが勝利します。

ゲーム用具

・カード（55枚）

ゲームのメインとなるカードです。大きく分けて「政治家」「有権者」「裏金」「カレンダー」の4つに分かれます。

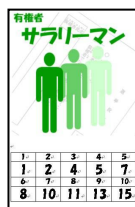
【政治家カード】

立候補し、利権を獲得するための政治家です。カードには、その政治家が立候補したときの地盤の強さが書かれています。地盤はそのまま、選挙での票数に加えられます。



【有権者カード】

候補者に投票を行う有権者を示すカードです。カードの下には、カードを集めたときに、それが何枚で何票になるかが示されています。例えば、この「サラリーマン」のカードは、1枚なら1票、4枚なら（全体で）5票、9枚なら13票になります。



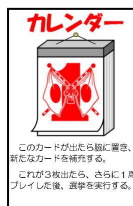
【裏金カード】

各プレイヤーの隠し資産を意味します。ゲーム終了時に手札に残っている裏金カードは、所持金に加算されます。



【カレンダーカード】

ゲームの進行タイミングを決めるカードです。ゲーム中にこのカードが3枚表になったら、もう1周プレイした後に選挙を行います。



・紙幣（1 弗 × 56、2 弗 × 20、4 弗 × 12）

ゲーム中での通貨です。単位は「^ほ弗」です。紙幣は裏からは識別できないようになっています。



・投票チップ（6色各10枚）

プラスチック製の丸いチップです。どの有権者からどの政治家に投票が行われたかを識別するのに使用します

・ダイス（6個）

通常の6面ダイスです。浮動票からの実際の票数を決定するのに使います。

ゲームの準備

- 各プレイヤーは自分の色を決め、その色の投票チップを手元に置きます。
- 各プレイヤーに、1 弗紙幣 2 枚と 2 弗紙幣 1 枚を配ります。各プレイヤーはそれを自分の前に裏返して置きます。残った紙幣は1 箇所にとまとめておいてください。この紙幣置き場を「銀行」と呼びます。
- カードをすべてシャフルして、各プレイヤーに裏向きに4枚ずつ配ります。このときに配られたカードにカレンダーがあったら、そのカードを捨てて新たにカードを1枚引きます。
- ランダムに最初のプレイヤーを決めます。

ラウンドの準備

- 銀行から1 弗紙幣 8 枚、2 弗紙幣 3 枚を取り、裏向きに混ぜて表を見ないまま、6枚と3枚と2枚に分けます。この6枚の紙幣を「利権（大）」、3枚の紙幣を「利権（小）」と呼びます。どちらの利権にどれだけの金額があるかは公開しません。残りの2枚は、表を見ないまま銀行に戻します。
- 残りの山札とすべての捨て札とすべてのカレンダーを合わせてシャフルし、上から4枚を表にしてテーブルの中央に置きます。このとき、カレンダーが表になったら、さらに次のカードを表にして、カレンダー以外のカードが4枚表になるようにしてください。表になったカレンダーは、すべて山札に戻してシャフルしなおします。この中央に置かれたカードを「プール」と呼びます。
- 最初のプレイヤーからラウンドを開始します。

ラウンド進行

- 手番プレイヤーは、まず山札の一番上のカードを表にしてプールに置きます（山札のカードがない場合は何も行きません）。表になったカードがカレンダーだった場合、そのカレンダーをプールからはずして脇に置き、もう一度一番上のカードをプールに置きます。これはカレンダー以外のカードが出る（あるいは山札がなくなる）まで繰り返します。
- 手番プレイヤーは、「プールのカードを1枚手札に加える」か「山札の一番上のカードを1枚引く」かを選びます。山札からカードを引いたときに、そのカードがカレンダーだった場合、そのカレンダーを脇に置き、新たにカードを引きます。これはカレンダー以外のカードを引く（あるいは山札がなくなる）まで繰り返します。
- 手番プレイヤーは、手札から望む枚数のカードを自分の前に出します。出さないこともできます。浮動票以外の有権者カードを前に出したときに、自分の前にすでにそれと同じ有権者カードが出ている場合、それらをすべてまとめて1つの束にします。この束を「有権者グループ」と呼びます。1人のプレイヤーが、浮動票以外の同じ有権者カードを、2つ以上の有権者グループにしておくことはできません。

浮動票は必ず1枚が1つの有権者グループになります。複数の浮動票をまとめて1つの有権者グループにすることはできません。各有権者グループが何票になるかは、それぞれのカードに書かれています。

政治家カードは、そのまま自分の前に出しておきます。

裏金カードを前に出したら、ただちに銀行から1弗紙幣を受け取り、その裏金カードを捨て札にします。

- 手番プレイヤーは、自分の手番の最後に手札が5枚以上あった場合、4枚になるまで余分なカードを捨てます。また、プールにカードが5枚以上ある場合、4枚になるまでカードを選んで捨てます。
- 左隣のプレイヤーに手番が移動します。

選挙公示

あるプレイヤーの手番で3枚目のカレンダーが脇に置かれたら、**選挙公示**になります。3枚目のカレンダーを脇に置いたプレイヤーの**右隣のプレイヤー**まで、各プレイヤーはあと1回ずつ手番を行い、その後選挙を行います。

選挙の手順

- 立候補**：3枚目のカレンダーを表にしたプレイヤーから順に、各プレイヤーは自分の前に出している政治家カードを1枚選び、立候補させます。自分の投票チップをその政治家カードの上に置きます。この時点で政治家のいないプレイヤーは立候補できません。1人のプレイヤーが複数の政治家を立候補させることはできませんし、手札の政治家を直接立候補させることもできません。
- 立候補者の数により、以下のようにゲームを進めます。
立候補者がまったくいない場合：選挙は中止されます。利権の紙幣はすべて銀行に戻します。ラウンド終了処理に進んでください。便宜上、3枚目のカレンダーを表にしたプレイヤーを最多得票者とします。
立候補者が1人しかいない場合：選挙は無投票で終了します。その立候補者を出しているプレイヤーは、利権（大）と利権（小）の両方の紙幣を受け取ります。ラウンド終了処理に進んでください。便宜上、その立候補者を出したプレイヤーを最多得票者とします。
立候補者が複数いる場合：投票に移ります。
- 投票の手順**：3枚目のカレンダーを表にしたプレイヤーから順に、**自分の有権者グループ1つを選んでいずれかの立候補者に投票する**（その有権者グループの上に、投票先の立候補者と同じ色の投票チップを置いてください）か、**パスをするか**を選びます。このとき、**浮動票以外の有権者グループは、自分の立候補者に投票させることはできません**。浮動票は自分の立候補者に投票することができます。また、一度パスをすると、今回の選挙では以降パスしか選べません。
有権者グループ1つの投票かパスを行ったら、左隣のプレイヤーが同様に投票を行います。これを、全プレイヤーがパスを選ぶまで繰り返します。
- 全てのプレイヤーがパスを選んだら、票を集計します。各浮動票カードのためにダイスを振り、票数がわかるようにダイスを浮動票カードの上においてください。最終的な票数は、**立候補者の地盤 + その立候補者に投票した有権者グループの票数の合計**です。

- 最多得票の立候補者のプレイヤーは利権（大）の紙幣の束を、二位の立候補者のプレイヤーは利権（小）の紙幣の束を受け取ります。得票数が同じ場合は、**当該プレイヤー同士の交渉で上下を決めてください**。どうしても交渉が成り立たない場合は、ダイスを1個振って大きいほうが上位とします（同じ目は振りなおし）。

ラウンド終了処理

1～2ラウンドの選挙が終わったら、まず**プールに残ったカードをすべて捨て札にします**。その後、**今回の最多得票者から順番に**、各プレイヤーは自分の前に出ているカードを整理します。自分の前に出しているカードのうち、**政治家カード1枚か有権者グループ1つを選び、それ以外のすべてのカードを捨てます**。手札はそのまま残します。全員が残すカードを決めたら次のラウンドに進みます。ラウンドの準備に進んでください。次のラウンドは、**今回の最多得票者の左隣のプレイヤー**から手番を開始します。

3ラウンド目の選挙が終わったらゲーム終了です。所持金（紙幣 + 手札の裏金）を合計し、**金額が一番多いプレイヤーがゲームに勝利します**。

交渉に関して

各プレイヤーは、いつなんどきでも、あらゆる交渉をしてもかまいません。紙幣、手札、自分の前に出しているカードは自由に交換・贈与できます。ただし、選挙が始まってすべての立候補者が決まった後は、選挙が終了するまでの間、各プレイヤーの前にある政治家や有権者グループを他のプレイヤーに与えることはできません。

手札のカードを他のプレイヤーに渡した場合、それは相手の手札になります。自分の前に出しているカードを渡した場合、それは相手プレイヤーの前に置かれます。すでに出されていたカードを手札に戻すことはできません。浮動票以外の有権者カードを渡した場合、有権者グループをまとめるのを忘れないでください。

なお、今後の行動に関する約束を取り決めてもかまいませんが、各プレイヤーにはそれを守る義務はありません。

紙幣に関して

各プレイヤーの所持する紙幣は、裏向きに各プレイヤーの前にひとまとめにして置きます。両替は自由です。他のプレイヤーの紙幣の枚数を数えることはできません。

他のプレイヤーに紙幣を渡す場合、交渉に関係しないプレイヤーに金額を見せる必要はありません。

イラスト：松村 岳彦

同人アナログゲーム「奇跡家」

<http://www.005.upp.so-net.ne.jp/logicwolf/kisekiya/index.html>